

6月30日は全国の神社で「茅の輪(ちのわ)くぐり」が行われます。茅で作った大きな輪っかを「8の字」に歩いてくぐると半年間の汚れが落ち、残り半年を健康に過ごせると言われています。心身を清める「夏越の祓」のこの日、今年前半の厄を払い、気持ち新たに後半戦に望むための一歩を踏み出す日としてみませんか。

## 今季最多 借金9



吹く風もはや夏めいてまいりました。うっすらと汗ばむほどの陽気が、本格的な夏が近いことを知らせています。先日、最高気温40℃以上の日は「酷暑日」と命名され、今年もまた暑い夏がやってきます。その前に梅雨もありますが、今から酷暑に向けて準備が必要ですね。

さて、我らがカープ。

5/13、巨人戦、2-4で延長12回サヨナラ負けを喫した。

試合は、巨人が5回にソロ本塁打で1点先制。7回まで0点に抑えられていたが、8回に大盛がソロ本塁打を放ち、同点に追いついた。1-1のまま延長戦に突入し、12回2死2塁から菊池がタイムリーを放ち逆転に成功した。その裏、遠藤が11回から回をまたいでマウンドに上がったが、1死後、2者連続でヒットを許し、結局逆転サヨナラ3ランを浴びた。12日の巨人戦に続いて2試合連続サヨナラ負けとなった。

今季ワーストの借金9。新井監督は、「あそこはもう遠藤に任せているから」と責めることはなく、劣勢を巻き返した部分に目を向け、「随所に良いプレーがあった」と前を向いたが、借金9からリーグ優勝したチームは過去になく、データ上、有償確率は0%だという。

私たちファンとしても、まだこの時期に諦めるのは早い、投手陣が防御率3.15とよく頑張っている、まだチャンスはある、と前向きに応援したいのだが…。底なし沼にはまり、勝ちに行く姿勢が見られない、新井監督に変わってから隙だらけの野球になった、現地の観客の心が折れてしまう、と不満が爆発しそうである。

最大の弱点は、打撃力不足と勝ちパターンの脆弱さだ。長打力のある新戦力の補強と主力の覚醒によって中軸の迫力を取り戻しつつ、7~8回の橋渡し役を確立して接戦を確実に拾える体制を作る。更に、小園・末包・坂倉といった主軸候補が年間を通して「相手が嫌がる存在」に成長することで、守り勝つだけの野球から“勝ち切る野球”へと進化することが不可欠だ。

今の状態が続けば、接戦を落とし続け、最下位に沈む未来が濃厚だ。



頑張れカープ！！

エルフォルクはあなたを そしてカープを 全力応援致します！

裏面もご覧ください。